

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	露語第二		
英文授業科目名	Elementary Russian II		
開講年度	2006年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報工学科 電子工学科 知能機械工学科		
担当教官名	熊野谷 葉子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nakagawa-kumanoya@cnc.jp	

【主題および達成目標】
ロシア語の発音や文法上の特徴について基礎的なことが分かり、自分で説明できるようになります。また、露和辞典を引いて簡単なロシア語の文章を読むことができ、自己紹介や簡単な会話ができるようになるのが目標です。

【前もって履修しておくべき科目】
露語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
教科書：桑野隆『はじめてのロシア語』（白水社）
辞書：露和辞典なら何でもいいが、初心者には、米重文樹『パスポート初級露和辞典』（白水社）、『博友社ロシア語辞典』が使いやすい。

【授業内容とその進め方】
夏休み明けは、前期に勉強したことを復習します。その後は教科書に沿って文法を、映像教材やプリントを使って会話や口語的な表現を学びます。小テストと宿題も前期同様ですが、ロシア語を話す量や読む量をさらに増やしていきましょう。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- ・いかなる理由であれ、出席率が半分に満たない学生には単位取得は認められません。
- ・授業時間の終わり10分程度を使って毎回100点を満点とする小テストを行い、その結果と学期末試験の成績を合わせて総合成績とします。
- ・学期の最終授業を使って100点を満点とする学期末試験を行う。上記の小テストの平均点とこの試験の点数を足して2で割り、その得点をそのまま成績評価とする。

【オフィスアワー：授業相談】

- ・授業内容に関する質問は、その場でしてください。
- ・授業と直接関係しない、または授業の流れを妨げられると思われる質問等は、授業後やメールでも受け付けます。

【学生へのメッセージ】

最初は簡単だったロシア語も、この辺りから覚えることが多くて難しくなってきます。でもその半面、辞書をひくことに慣れて長い文章も読めるようになってきますので、勇気をもってロシア語の世界へ踏み込んでゆきましょう。

【その他】